

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	2-2-1		事業名	中小企業金融対策資金
担当	経済局産業振興部金融担当課金融担当係 伊藤 TEL 211-2356			
全 体 計 画				
事業内容	中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため以下の事業を行う。 (1) 預託金の預け入れ 融資に必要な原資を取扱金融機関に預託するなどして、中小企業者等の資金調達の円滑化を図る (2) 信用保証協会への損失補償 一般中小企業振興資金等の中で、北海道信用保証協会の保証付融資の実行分が代位弁済に至った場合、未回収の元金及び利子から日本政策金融公庫の保険金を差し引いた残額について、本市が北海道信用保証協会に対し損失補償を行う (3) 信用保証料の補給 一般中小企業振興資金の中で負担する信用保証料を北海道信用保証協会に補給する		＜年度別の事業内容＞	
			<ul style="list-style-type: none"> ・19年度 新規融資 900億円(8,000件) ・20年度 新規融資 1,100億円(8,600件) ・21年度 新規融資 1,100億円(8,600件) ・22年度 新規融資 1,100億円(8,600件) 	
事業内容・量・場	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<p>中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため、預託金の預け入れ、信用保証協会への損失補償、信用保証料の補給を行った。</p> <p>○融資実績 件数8,379件 融資額 94,534,195千円</p>		<p>中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため、預託金の預け入れ、信用保証協会への損失補償や信用保証料の補給を行った。</p> <p>※平成20年度の事業内容に係る制度の改正点 ・一般中小企業振興資金のうち、「小規模経営改善資金」を「元気がんばれ資金」に制度改正した ・一般中小企業振興資金のうち、「原油・原材料価格高騰緊急対策おうえん資金」を創設した(平成20年11月25日～平成21年3月31日)</p> <p>○融資実績 件数8,441件 【内訳】 ・ 一般中小企業振興資金8,219件 (元気がんばれ資金254件は別事業のため除く) ・ 特別資金222件</p> <p>融資額 105,205,287千円 【内訳】 ・ 一般中小企業振興資金102,306,477千円 (元気がんばれ資金1,062,700千円は別事業のため除く) ・ 特別資金2,898,810千円</p>	
事業内容・模件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
	<p>引き続き、中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため、預託金の預け入れ、信用保証協会への損失補償や信用保証料の補給を行った。</p> <p>※平成21年度の事業内容に係る制度の改正点 一般中小企業振興資金のうち、「原油・原材料価格高騰緊急対策おうえん資金」を「景気対策緊急支援資金」に制度改正した。</p> <p>○融資実績 件数9,885件 【内訳】 ・ 一般中小企業振興資金9,622件 (※元気がんばれ資金34件は別事業のため除く) ・ 特別資金263件</p> <p>融資額124,377,797千円 【内訳】 ・ 一般中小企業振興資金120,929,847千円 (※元気がんばれ資金155,500千円は別事業のため除く) ・ 特別資金3,447,950千円</p>		<p>引き続き、中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため、預託金の預け入れ、信用保証協会への損失補償や信用保証料の補給を行う。</p> <p>※平成22年度の事業内容に係る制度の改正点 ・長引く景気の低迷により、市内中小企業者等をめぐる環境は依然として厳しいことから、国の緊急経済対策である「緊急保証制度」が改正され、「景気対応緊急保証制度」として、さらに一年延長されたことを受け、「景気対策緊急支援資金」の取扱期間を一年延長した。(～平成23年3月31日) ・「新事業支援資金(特別資金)」の融資対象に新分野への進出を目指す者を加えた。</p>	

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	2-2-1			事業名	中小企業金融対策資金		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
新規融資額	1,094.7億円 /年	945.3億円/ 年	1,052.1億円 /年	1,243.7億円 /年	1,100億円/ 年	1,100億円/ 年	
新規融資件数	8,579件/年	8,379件/年	8,441件/年	9,885件/年	8,600件/年	8,600件/年	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 (該当なし)</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 本事業の融資に必要な原資の一部を、市内取扱金融機関へ預託し、本市と金融機関が連携して協調融資を行うことで、市内中小企業者等の資金調達の円滑化を図っている。 [人材協力] 札幌中小企業支援センター【財】さっぽろ産業振興財団】の専門知識・経験を有する金融相談員と連携し、札幌市中小企業融資制度の運用を行っている。 [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし)</p> <p>チラシ・パンフレットの配布や本市ホームページ等を通じ、市内中小企業者等に対し、制度の周知を図り利用促進に努めている。</p>							
評価(成果)				課題			
21年度の融資実績は、国の経済対策「景気対応緊急保証制度」の対応資金である「景気対策緊急支援資金」を21年度より創設したことにより、20年度を大きく上回る新規融資実績となり、長引く景気の低迷に影響を受けている市内中小企業者等の資金調達の円滑化及び負担軽減を図ることができた。				市内の中小企業者等を巡る環境は依然として厳しく、社会経済情勢の変化に迅速かつ柔軟に対応していくことが課題である。			
今後の事業の予定・方向							
中小企業者等の事業の振興及び本市の各種産業施策全般にわたる補完制度として、経済状況や金融環境の変化に応じて随時改善を行いつつ実施していく。							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		2-2-1			事業名	中小企業金融対策資金		
事業費の推移								
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費	79,917,300	82,149,900	82,149,900	82,202,700	326,419,800		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他	79,892,678	82,085,000	82,085,000	82,137,800	326,200,478		
予算	一般財源	24,622	64,900	64,900	64,900	219,322		
	事業費	79,917,300	78,998,000	96,189,500	89,258,000	344,362,800		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
その他	79,892,678	79,009,435	95,874,800	88,865,700	343,642,613			
実績	一般財源	24,622	-11,435	314,700	392,300	720,187		
	事業費	75,109,755	72,260,599	88,346,133	-	235,716,487		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0		0		
	市の債	0	0	0		0		
その他	75,004,544	71,849,663	87,607,551		234,461,758			
一般財源	105,211	410,936	738,582		1,254,729			
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費) / (計画事業費)					99.6%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)								
《全体》								
[19年度] 札幌元気基金(平成16年度～平成18年度)の実施により、市内中小企業者等へある程度の融資が行き渡っており、翌年度の19年度については融資取扱が伸びず、計画と比較して実績は約6%減となった。								
[20年度] 世界的な金融環境の悪化により、国の緊急経済対策として「緊急保証制度」が創設され、20年12月以降、市内中小企業者等の融資取扱は増加したが、20年度上期の融資取扱が減少したため、計画と比較して実績は約12%減となった。								
[21年度] 引き続き、国の緊急保証制度の効果により、長引く景気の低迷により影響を受けている市内中小企業者等の融資取扱いが増加し、計画と比較して約8%増の実績となった。								
[22年度] 市内の中小企業者等を巡る環境は依然として厳しく、国の緊急保証制度が改正され、「景気対応緊急保証制度」として、さらに一年延長されたことを受け、計画と比較して約9%増の予算編成を行った。								